



WSD002A-J 取扱説明書

安全にご使用いただくために

- ・ 本製品を安全に正しくご使用いただくために、接続および設置を含めてご使用前に本取扱説明書（以後、本書とします）を必ずお読み下さい。
- ・ 本書はお読みになった後で、いつでも見られる所に保管して下さい。





警告

- ・ 故障または煙が出たり、変な臭いや異音がするなどの異常が起きたときには、すぐに使用をやめて下さい。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
- ・ 本書で指示されている部分以外の分解や改造はしないで下さい。けがや火災、感電あるいは故障の原因となります。
- ・ 雷が発生しているときにはすぐに使用をおやめ下さい。また、本製品の設置およびケーブル類の取付け作業を行わないで下さい。感電の原因となります。
- ・ 水などの液体がかかるおそれがある場所、湿気やほこりの多い場所には設置しないで下さい。火災や感電の原因となります。
- ・ 本装置に異物や水や引火性溶剤（アルコール、ベンジン、シンナーなど）が入ったりしないよう、また濡らさないようご注意ください。万一、内部にこれらの液体が入った場合は、まず本装置の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてサービスセンターにご連絡下さい。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・ 破損したり落としたりした場合は使用をやめて下さい。火災や感電の原因となります。
- ・ めれた手で接続プラグの抜き差しをしないで下さい。感電の原因となります。
- ・ 接続ケーブルを加工したり、傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないで下さい。破損して、火災や感電の原因となります。
- ・ 電源アダプタを使用する機種の場合は、付属の電源アダプタまたは指定された物をお使い下さい。異なる種類の電源アダプタを使用すると、火災や感電の原因となります。使用は、電源アダプタ指定の電源電圧を守り、電源アダプタの上にものをのせたり、かぶせたりしないで下さい。火災や感電の原因となります。


注意

- ・ ぐらついた台や傾いた所などの不安定な場所に置かないで下さい。落ちてけがをしたり、故障により火災や感電の原因となります。
- ・ 移動の際に金属やプラスチック部分に異常が発生した場合には電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。火災や感電の原因となります。
- ・ 製品の一部もしくは全体が、通常の使用の際に比べ、異常な発熱を伴う場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。故障や火災の原因となります。
- ・ 接続ケーブルの上には重いものを載せないで下さい。また、熱器具に近付けないで下さい。ケーブルの被覆が破れ火災や感電の原因になります。
- ・ 接続ケーブルを抜くときは、コードの部分を引っ張らないで下さい。断線または短絡して、火災や感電の原因となります。
- ・ 本製品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。火災の原因となることがあります。
- ・ 本製品および本製品を接続する機器のグラウンド（接地）をしっかり行って下さい。漏洩電流や静電気などで、感電や故障の原因となります。
- ・ 本製品は、病院や医療機器などの人命に関わる設備での使用、人命に関わる機器との併用はしないで下さい。高度な信頼性を必要とする設備や機器に影響を与えることも考えられます。

記号について

|  警告 |  注意 |
|---|---|
| <p>この内容を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p> | <p>この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的傷害のみの発生が想定される内容、データなどの情報損失を起こす可能性が想定される内容を示しています。</p> |

目次

| | | |
|----|--------------------------|----|
| 1 | 製品特長 | 1 |
| 2 | 同梱物と各部名称 | 2 |
| 3 | 無線 LAN の設定について | 3 |
| 4 | 起動モード | 4 |
| 5 | 初期設定と動作確認 | 6 |
| 6 | トップ画面と各種設定 | 13 |
| 7 | スイッチによるマスターボリューム変更 | 21 |
| 8 | 設定初期化 | 22 |
| 9 | 外部プログラムから音を鳴らす | 23 |
| 10 | MP3 ファイルチェッカーソフト | 25 |
| 11 | 製品仕様 | 28 |

1 製品特長

本製品は、タブレット、スマートフォン、PC、サーバ等から無線 LAN 経由で音を鳴らす装置です。

あらかじめ本体に内蔵された 12 種類の音源の他に、お客様にて作成した MP3 ファイル、WAV ファイルを専用メモ리카ードに保存、再生することもできます。音を鳴らすには、ブラウザの画面を操作する方法と、お客様作成の外部プログラムから本製品に保存した音源ファイルを再生する方法があります。

(API を公開しております)

順番待ちなど呼出音が必要なシステムや、センサー、IoT デバイス等に組み込んでお使いいただけます。

- ◆ 無線 LAN 接続方式で、ブラウザまたはお客様作成のプログラムから音を再生できます。
- ◆ 12 種類の呼び出し音を内蔵しています。お客様作成の音声ファイルを専用メモ리카ードに保存、再生することもできます。
- ◆ 音量は 0 から 30 まで調整可能です。内蔵音で約 90dB の大きな音を鳴らすことができます。
- ◆ 音のリピート機能を搭載しています。1 曲リピート、フォルダリピートでお好きな音を再生し続けることができます。
- ◆ 音の再生と同時に LED を点滅させることができます。LED 色、点滅回数も調整可能です。騒音などで音が聞き取りにくい場合でも LED で目視確認できます。
- ◆ 本製品はイヤホンジャックを搭載しています。イヤホンジャックにスピーカーを接続することで、大きな音で再生したり、簡単に音量調節したりできます。



2 同梱物と各部名称

■ 同梱物

- WSD002A-J 本体
- マイクロ USB ケーブル

(専用メモリカードは本製品に付属していません。専用メモリカード内にシステムファイルが必要な為、市販品はお使いになれません。弊社よりお買い求めください。)

■ 各部名称



3 無線 LAN の設定について

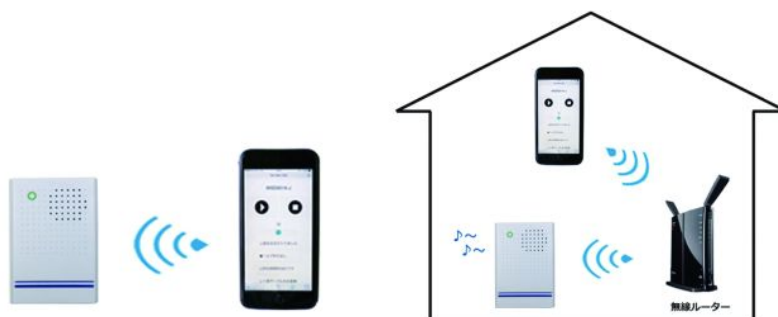
- ・ 設定モード

WSD002A-J を Wi-Fi アクセスポイントとします。スマートフォン等から直接 WSD002A-J に接続して使用します (本書 P.6)。本製品お買い上げ後はまず設定モードで接続、設定を行います。

- ・ 通常モード

お客様ご使用の Wi-Fi 環境下の無線 LAN ルータを Wi-Fi アクセスポイントとします。お客様の無線 LAN ルータに WSD002A-J を接続します。設定モードで設定完了後、スマートフォン等からお客様の無線 LAN ルータ経由で WSD002A-J に接続して使用します (本書 P.8)。

設定モードは WSD002A-J の設定を行う時に使用します。実際の運用では通常モードをお使い下さい。通常モードでも設定変更は可能です (本書 P.6)。



設定モード

通常モード

4 起動モード

本製品の起動モードには以下 3 パターンがあります。

■ 通常モード

通常に起動するモードです。

[電源の入れ方と動作]

付属のマイクロ USB ケーブルを本体に接続し、PC または USB-AC アダプタまたは充電器に接続し電源を入れます。

■ テンポラリーモード

Wi-Fi 設定値を一時的に工場出荷時の値に戻して起動します。

[電源の入れ方と動作]

SW1 スイッチを押しながら電源を入れます(SW1 スイッチを 5 秒程度押し手を離します。LED が緑に点灯します)。一時的に Wi-Fi 設定、IP アドレス設定が工場出荷時の値で動作します。

| | |
|-----------|---|
| Wi-Fi 設定 | SSID: WSD002A-J-(MAC アドレス下 6 桁) パスワード: 1234567890 チャンネル: 自動 |
| IP アドレス設定 | IP アドレス: 192.168.5.1 サブネットマスク: 255.255.255.0 |

■ 出荷時モード

全ての設定値を工場出荷時の値に戻して起動します。

[電源の入れ方と動作]

SW1、SW2 スイッチを同時に押しながら電源を入れます (SW1、SW2 スイッチを同時に 5 秒程度押し手を離します。LED が緑に点灯します)。全ての設定値が以下の工場出荷時の値に戻ります。

| | |
|-------|--|
| アカウント | ユーザ ID: administrator パスワード: 1234567890 |
|-------|--|

| | | | | |
|-------------|---|---------|---------|---------|
| Wi-Fi 設定 | SSID: WSD002A-J-(MAC アドレス下 6 桁) パスワード: 1234567890 チャンネル: 自動 | | | |
| IP アドレス設定 | IP アドレス: 192.168.5.1 サブネットマスク: 255.255.255.0 | | | |
| 音源ライブラリ設定 | 内蔵メモリ | | | |
| お知らせ設定 | | お知らせ 1 | お知らせ 2 | お知らせ 3 |
| | 名称 | サウンド 1 | サウンド 2 | サウンド 3 |
| | 音の種類 | 001.mp3 | 002.mp3 | 003.mp3 |
| | 音量 | 15 | 15 | 15 |
| | サウンドリピート | なし | なし | なし |
| | LED 色 | 赤 | 赤 | 赤 |
| | LED 点滅回数 | 5 回 | 5 回 | 5 回 |
| マスターボリューム | 100% | | | |
| 電源ランプ | オン | | | |
| アプリケーションモード | オフ | | | |

5 初期設定と動作確認

初期設定と動作確認は以下のステップ 1 からステップ 5 までを行って下さい。

本製品の設定、使い方については、弊社ホームページにも掲載しています。

ステップ 1. 電源を入れる

1. 付属のマイクロ USB ケーブルを本体に接続し、パソコンまたは USB-AC アダプタまたは充電器に接続します。
2. 本体の LED が緑に点灯します。

ステップ 2. アカウントの変更

本製品を使用するにあたり、WSD002A-J を Wi-Fi アクセスポイントとしてスマートフォン等から直接接続します。

1. PC、タブレット、スマートフォン等（以下、デバイス）の Wi-Fi 設定画面を開きます。
Wi-Fi のネットワーク一覧から「WSD002A-J-(MAC アドレス下 6 桁)」を選択します。
パスワードは「1234567890」を入力します。
※ デバイスによっては以下のダイアログが表示されます。「いいえ」を選択します。



2. デバイスの Web ブラウザを開きます。
Web ブラウザの URL 入力部分に「192.168.5.1/admin」を入力します。
ログイン画面が表示されます。ユーザ ID「administrator」、パスワード「1234567890」を入力、「ログイン」を押します。



3. アカウントの変更画面が表示されます。新しいユーザ ID、パスワードを入力、「設定する」を押します。「設定トップへ移動」を押すと、再度ログイン画面に遷移します。新しいユーザ ID、パスワードを入力してログインします。

※ ユーザ ID、パスワードは半角英数字 10 文字以上 20 文字以内で入力して下さい。
 ユーザ ID、パスワードは両方とも必ず変更して下さい。



ステップ 3. Wi-Fi 設定を変更

WSD002A-J をお客様の無線 LAN ルータに接続します。

1. 「Wi-Fi 設定」を押します。

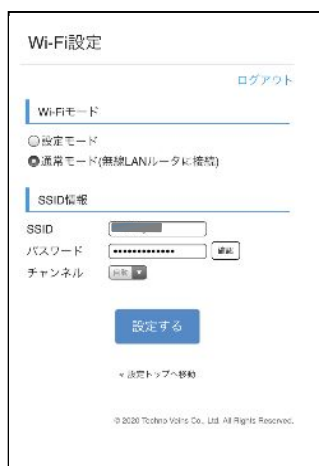


2. 「Wi-Fi モード」で「通常モード (無線 LAN ルータに接続)」を選択します。

「SSID 情報」にお客様の無線 LAN ルータの SSID、パスワードを入力し、「設定する」を押します。

SSID、パスワードは 31 文字以内で入力して下さい。

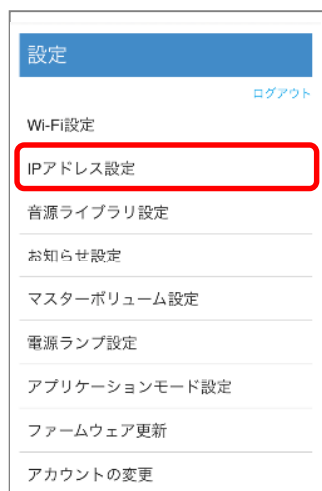
※ 本製品は 5GHz 帯域を使用できません。



ステップ 4. IP アドレスを変更

1. 「設定トップへ移動」をクリックします。

「IP アドレス設定」を押します。



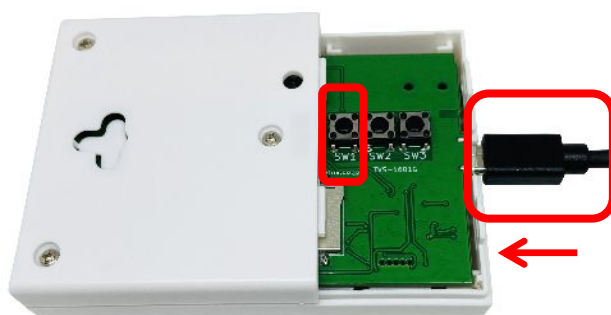
2. 「IP アドレス」で「IP アドレスを自動的に取得する」または「次の IP アドレスを使う」を選択します。「次の IP アドレスを使う」を選択した場合は、お客様のネットワーク環境に合わせて IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力、「設定する」を押します。



3. 「IP アドレスを自動的に取得する」を設定した場合、
手順 4 から 8 を行い、本製品に自動で割り当てられた IP アドレスを確認します。

「次の IP アドレスを使う」を設定した場合、
手順 9 に進みます（ログアウトをする必要はありません）。

4. 付属のマイクロ USB ケーブルを本体から抜いて電源を OFF、続けてマイクロ USB ケーブルを本体に接続して電源を ON にします。LED が緑に点灯することを確認します。
5. もう一度、付属のマイクロ USB ケーブルを本体から抜いて電源を OFF にします。
6. 本体の裏蓋を取り外します。SW1 スイッチを押したままマイクロ USB ケーブルを本体に接続、SW1 スイッチを押したままの状態でも 5 秒程待ち、手を離します。LED が緑に点灯します。



7. デバイスの Wi-Fi を「WSD002A-J-(MAC アドレス下 6 桁)」に接続、Web ブラウザの URL 入力部分に「192.168.5.1/admin」を入力します。ログイン画面が表示されます。ユーザ ID、パスワードを入力し「ログイン」を押します。
8. 「IP アドレス設定」を押します。自動で割り当てられた IP アドレスが表示されています。この IP アドレスを控えて下さい。

IPアドレス設定

[ログアウト](#)

IPアドレス

IPアドレスを自動的に取得する

IPアドレス: 192.168.001.077

サブネットマスク: 255.255.255.000

デフォルトゲートウェイ: 192.168.001.001

次のIPアドレスを使う

IPアドレス:

...

サブネットマスク:

...

デフォルトゲートウェイ:

...

9. 付属のマイクロ USB ケーブルを本体から抜いて電源を OFF、続けてマイクロ USB ケーブルを本体に接続して電源を ON にします。LED が緑に点灯することを確認します。

10. デバイスの Wi-Fi 設定を開き、「ステップ 3. Wi-Fi 設定を変更」で設定した「お客様の無線 LAN ルータの SSID」を選択します。

11. PC またはタブレット、スマートフォンの Web ブラウザを開きます。
「IP アドレスを自動的に取得する」を設定した場合、
Web ブラウザ上部の URL 入力部分に、ステップ 4 の手順 8 で確認した IP アドレスを入力します。

「次の IP アドレスを使う」を設定した場合、
Web ブラウザ上部の URL 入力部分に、ステップ 4 の手順 2 で設定した IP アドレスを入力します。

以下のトップ画面が表示されれば初期設定は完了です。



ステップ 5. 動作確認

1. トップ画面でサウンド 1 が選択されている状態で再生ボタンを押します。ピンポンと音が鳴ることを確認します。



6 トップ画面と各種設定

■ トップ画面

トップ画面は「http://(本体の IP アドレス)」でアクセスします。

※ (本体の IP アドレス) とは、P.9「ステップ 4.IP アドレスを変更」で設定した IP アドレス



- ① 再生ボタン
再生リストで選択した音を再生します。
再生中は再生ボタンを押すことができません。
- ② 停止ボタン
再生中の音を停止します。
- ③ 音量調整バー
一時的に 0 から 30 まで音量を調整できます。
再生中は音量変更できません。
- ④ 再生リスト
「お知らせ設定」で「再生リストに表示する」チェックボタンにチェックを入れた設定の名称が表示されます。

■ 各種設定

各種設定は「http://(本体の IP アドレス)/admin」でアクセスします。

◆ 音源ライブラリ設定

「専用メモ리카ード」または「内蔵メモリ」選択します（専用メモ리카ードは別売）。

※本設定を変更した場合、本体を再起動して下さい。



◆ お知らせ設定

お知らせは 1 から 10 まで 10 個の設定が可能です。



| | |
|------------|---|
| 名称 | 各お知らせの名前を入力します |
| 再生リストに表示する | チェックを入れるとトップ画面「http://(本体の IP アドレス)」に表示されます |
| 音源ライブラリ | 音源ライブラリ設定で登録したライブラリ (内蔵メモリまたは専用メモリカード) が表示されます |
| 音の種類 (※) | フォルダ名は 00 から 99 まで、ファイル名は 001 から 255 までの値を入力します。 音源ライブラリ設定で「内蔵メモリ」を登録した場合、ファイル名のみ 001 から 012 までのいずれかを設定します ※フォルダ 99 のファイル 255 はシステムファイルの為、お客様は利用できません |
| 音量 | 0 (最小値:音なし) から 30 (最大値) の値を選択します |
| サウンドリピート | リピートなし / 1 曲リピート / フォルダリピート のうちいずれかを選択します ※フォルダリピートは専用メモリカードの場合のみ選択できます。 |
| LED 色 | 点滅なし / 赤 / オレンジ / 黄色 / 緑 / 水色 / 青 / 紫 のうちいずれかを選択します |
| LED 点滅回数 | 5 回 / 10 回 / 15 回 / 20 回 / 25 回 / 30 回 のうちいずれかを選択します |

本製品は 12 種類の音声ファイル（001.mp3～012.mp3）を内蔵しています。

内蔵以外の音声ファイルを再生したい場合、MP3 ファイルまたは WAV ファイルを用意、別売の専用メモ리카ードに保存します(専用メモ리카ードは本製品に付属していません。専用メモ리카ード内にシステムファイルが必要な為、弊社から専用メモ리카ードをお買い求め下さい)。

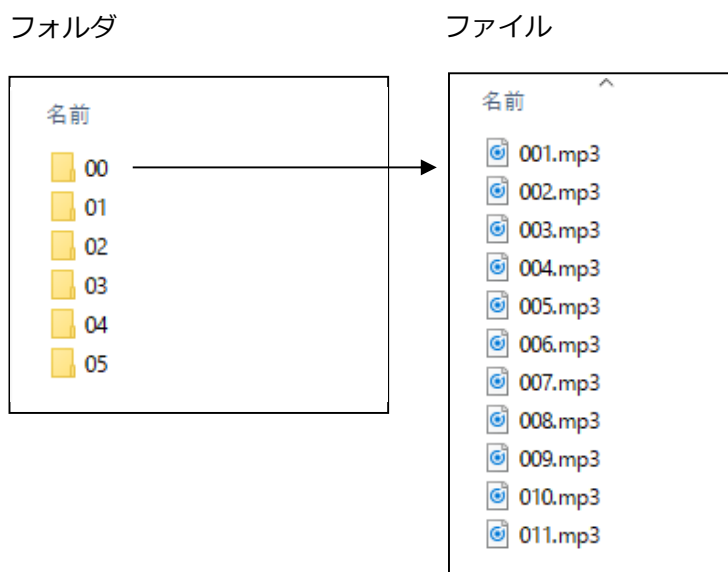
専用メモ리카ードにファイルを保存する際は、00 から順番にフォルダ名をつけていきます。

00 から 99 まで合計 100 個のフォルダを作成することができます。各フォルダ下のファイルは、001～255 までの名前をつけて保存します。

【注意 1】 フォルダ 99 の 255 はシステムファイルのため、削除しないで下さい。

【注意 2】 フォルダ名 00 から 99 以外の名前のフォルダは専用メモ리카ード内に保存しないで下さい。

【注意 3】 専用メモ리카ード内には最大 2000 ファイルまで保存できます。



◆ マスターボリューム設定

全体のサウンドの音量を設定します。比率は 0%から 100%までを 10%ずつ増減できます。

【お知らせ設定の音量の値】 × 【マスターボリューム比率】 = 実際の音量となります。

本体の内部スイッチを押すことでマスターボリュームを変更することもできます（P.21 参照）。



◆ 電源ランプ設定

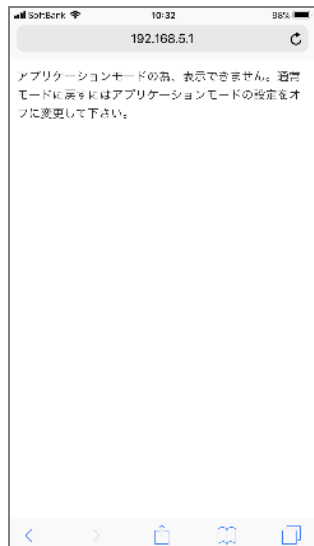
オフ：本体電源 ON 時に LED が点灯しない

オン：本体電源 ON 時に LED が点灯する



◆ アプリケーションモード設定

ブラウザのトップ画面を操作不可に設定できます。



オン：ブラウザのトップ画面から操作不可

オフ：ブラウザのトップ画面から操作可能

(出荷時設定オフ)



本製品をシステムに組み込む際は、本設定をオンにすることでブラウザ画面から音を鳴らせなくなります。

◆ ファームウェア更新

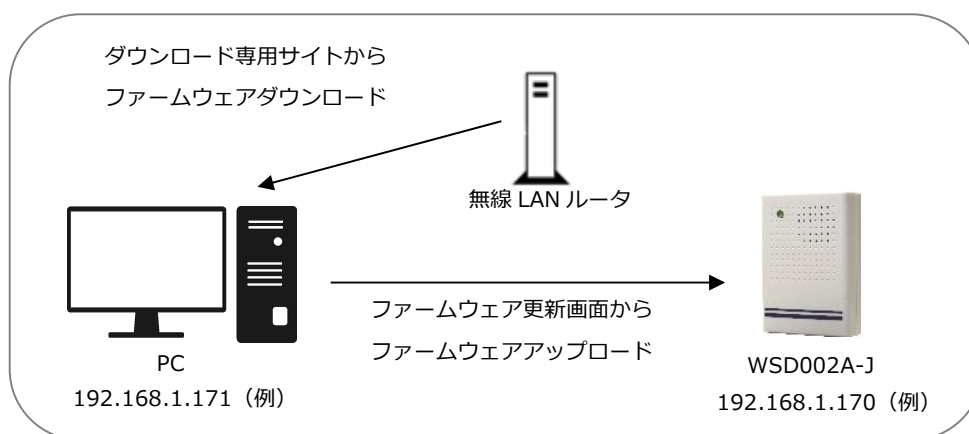
本製品は必要に応じファームウェアを更新できます。

更新にあたっては、

- ・ インターネットに接続可能な PC をご用意下さい。
- ・ 本製品と PC は同じネットワーク内に置いて下さい。

更新の手順は以下の通りです。

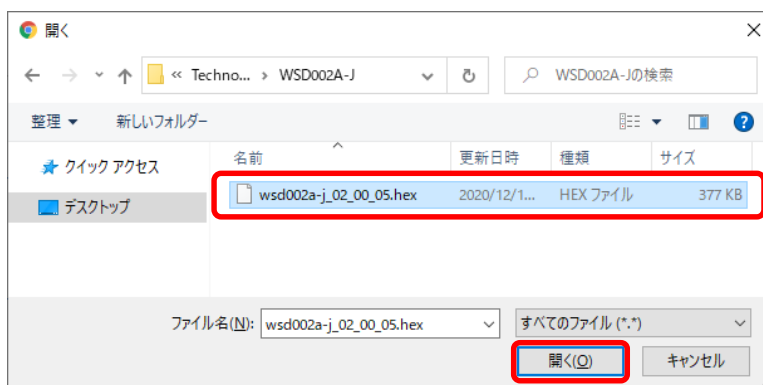
1. 弊社 Web ページより、ファームウェアをダウンロード、PC に保存します（ダウンロード先は本製品に同梱の「取扱説明書、ドライバ、ユーティリティのダウンロードにつきまして」をご参照下さい）。



2. PC のブラウザから設定画面「[http://\(本体の IP アドレス\)/admin](http://(本体の IP アドレス)/admin)」を開きます。「ファームウェア更新」画面の「ファームウェアファイル」「選択」ボタンをクリックします。



3. P.18 1 の手順で PC に保存した「wsd002a-j_xx_xx_xx.hex」を選択、「開く」ボタンをクリックします。



4. 「更新する」ボタンをクリックします。本製品が再起動します。画面に従いしばらく待ちます。



5. ファームウェアが正常に更新されると、トップ画面が表示されます。エラーメッセージなどが表示された場合は弊社までご連絡下さい。



◆ アカウントの変更

設定画面にアクセスするときのユーザ ID とパスワードを変更します。

(お客様のセキュリティ対策として変更が必要な場合に行ってください)

ユーザ ID : 半角英数字 10 文字以上 20 文字以内で入力

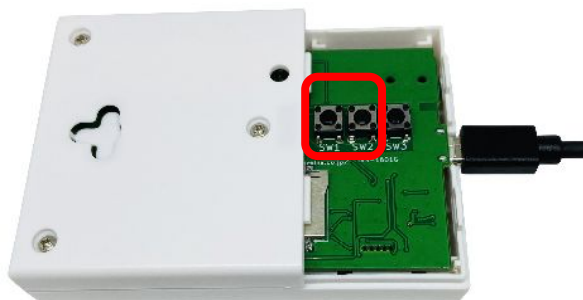
パスワード : 半角英数字 10 文字以上 20 文字以内で入力



7 スイッチによるマスターボリューム変更

P.16「マスターボリューム設定」で設定を行う他、本体スイッチを押すことでもマスターボリュームを変更することができます。

※本変更を行った場合、本体を再起動して下さい。



1. 本体の裏蓋を外します。
2. 付属のマイクロ USB ケーブルで本体とデバイスを接続します。
3. 本体の LED が緑色に点灯していることを確認します。

■ マスターボリュームを下げる

- ① SW1 スイッチを 1 回押し手を離します。
- ② ピーと 1 秒間音が鳴ります。音が鳴っている間に SW1 を 1 回押しと、
マスターボリュームが 10 下がります。

■ マスターボリュームを上げる

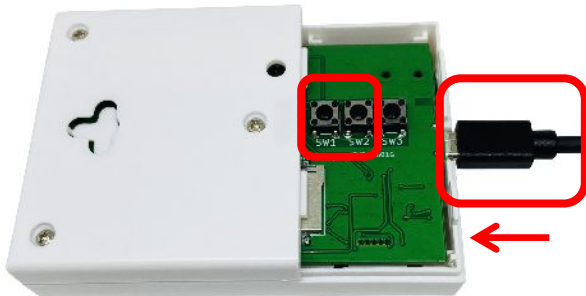
- ① SW2 スイッチを 1 回押し手を離します。
- ② ピーと 1 秒間音が鳴ります。音が鳴っている間に SW2 を 1 回押しと、
マスターボリュームが 10 上がります。

適切な音量になるまで①,②を繰り返します。

8 設定初期化

本製品の設定を全て初期化し、工場出荷時の値に戻します。

1. 本体からマイクロ USB ケーブルを抜きます。
2. 本体の LED が消灯していることを確認します。
3. 本体の裏蓋を外します。
4. SW1 スイッチと SW2 スイッチを同時に押しながら、付属のマイクロ USB ケーブルで PC または USB-AC アダプタと本体を接続します。



5. SW1 スイッチと SW2 スイッチを同時に押した状態で 5 秒程待ち手を離すと、本体の全ての設定が初期化され工場出荷時の値に戻ります。

9 外部プログラムから音を鳴らす

外部プログラムから本製品の音を鳴らす方法です。HTTP 経由で以下の URL を入力するか、または URL にパラメータを付加します。

http://(本体の IP アドレス)/play?notice=1
 http://(本体の IP アドレス)/play?dev=0&vol=5&rep=0&tck=2&fol=0&led=1&num=0
 http://(本体の IP アドレス)/stop
 http://(本体の IP アドレス)/status

停止中以外は/play で呼び出しても再生できません。/status で状態チェックを行い、停止中であることを確認してから/play を呼び出して下さい。

| | |
|---|--|
| /play?notice=1 | お知らせ 1 からお知らせ 10 で設定した値で再生します notice:1-10 以下の値を返します OK : 再生成功 エラー戻り値の表を参照 |
| /play?dev=0&vol=5&rep=0&tck=1 &fol=0&led=1&num=0 | 各パラメータで設定した値で再生します dev: 0 専用メモ리카ード 1 内蔵メモリ <u>※音源ライブラリ設定の値に合わせて下さい</u> vol: 0-30 音量 rep: 0 リピートなし 1 1 曲リピート 2 フォルダリピート tck: ファイル名 内蔵メモリ 1-12 専用メモ리카ード 1-255 (フォルダ 99 の場合のみ 1-254) fol: フォルダ名 専用メモ리카ード 0-99 led: 0 LED 点滅なし 1 LED 赤 2 LED オレンジ 3 LED 黄色 4 LED 緑 5 LED 水色 6 LED 青 7 LED 紫 num: 0 5 回点滅 1 10 回点滅 |

| | |
|---------|---|
| | 2 15 回点減 3 20 回点減 4 25 回点減 5 30 回点減 以下の値を返します OK : 再生成功 エラー戻り値の表を参照 |
| /stop | 停止します |
| /status | 状態を取得します。 以下の値を返します。 0 : 停止処理中 1 : 再生中 2 : 停止中 |

エラー戻り値

| 戻り値 | エラー名 | 条件 |
|---------|------------------|--|
| ERROR0 | お知らせ範囲外エラー | notice<1 または notice>10 |
| ERROR1 | 専用メモ리카ードパラメータエラー | dev=0 かつ vol,rep,tck,fol,led のいずれかを指定していない |
| ERROR2 | フォルダ名範囲外エラー | dev=0 かつ fol<0 または fol>99 |
| ERROR3 | 内蔵メモリパラメータエラー | dev=1 かつ vol,rep,tck,led のいずれかを指定していない |
| ERROR4 | 内蔵音ファイル範囲外エラー | dev=1 かつ tck<1 または tck>12 |
| ERROR5 | システムファイル指定エラー | dev=0 かつ fol=99 かつ tck=255 |
| ERROR6 | ファイル名範囲外エラー | dev=0 かつ tck<1 または tck>255 |
| ERROR7 | 音量範囲外エラー | vol<0 または vol>30 |
| ERROR8 | リピート範囲外エラー | rep<0 または rep>2 |
| ERROR9 | LED 色範囲外エラー | led<0 または led>7 |
| ERROR10 | LED 点滅回数エラー | led!=0 かつ num を指定していない |
| ERROR11 | LED 点滅回数範囲外エラー | num<0 または num>5 |
| ERROR12 | デバイス範囲外エラー | dev<0 または dev>1 |
| ERROR13 | パラメータ未指定エラー | notice も dev も指定していない |

10 MP3 ファイルチェッカーソフト

本製品には、MP3 ファイルチェッカーソフト「MP3Information」が付属しています。WSD002A-J で再生できない音声ファイルがあった場合、そのファイルが MP3 の仕様に合っているか確認できます。

WSD002A-J で再生するには、Windows 標準インストール Media Player 等で再生可能な MP3 形式の音声ファイルで、かつ次に示すサンプリングレートのいずれかである必要があります。

8 / 11.025 / 12 / 16 / 22.05 / 24 / 32 / 44.1 / 48 kHz

MP3Information の対応 OS は以下の通りです。

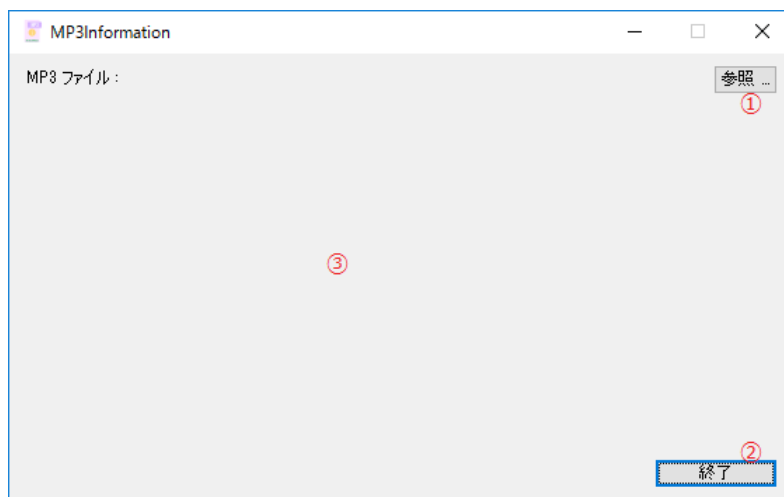
Windows8 / Windows8.1 / Windows10

(いずれも 32bit 版および 64bit 版)

MP3Information はインストール不要です。

MP3Information.exe を任意のフォルダにコピー、exe ファイルをダブルクリックして実行します。

MP3Information が起動すると以下のダイアログが表示されます。

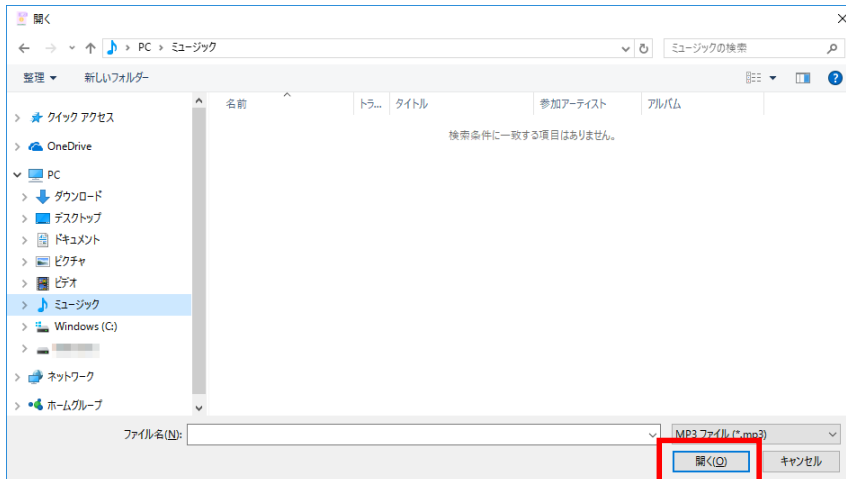


① 参照ボタン・・・MP3 ファイルを選択します

② 終了ボタン・・・MP3Information を終了します

③ ダイアログ・・・ここに MP3 ファイルをドラッグアンドドロップします

「参照」ボタンを押すと以下のようなファイル選択画面が表示されます。任意の MP3 ファイルを選択、「開く」ボタンを押します。
 任意の MP3 ファイルをダイアログにドラッグアンドドロップすることもできます。



WSD002A-J で再生可能な MP3 ファイルの場合、以下のように「OK」と表示されます。



WSD002A-J で再生できないファイルの場合、以下のように「NG」と表示されます。
背景色が赤または黄色で表示された箇所は仕様に合致していません。



WSD002A-J で再生できない可能性が高い MP3 ファイルの場合、以下のように「不明」と表示されます。背景色が黄色で表示された箇所は仕様に合致していません。



11 製品仕様

| | |
|-----------------------|---|
| 型名 | WSD002A-J |
| 本体色 | 白 |
| 本体寸法 | 幅 62mm×高さ 88mm×奥行 24mm |
| 本体質量 | 約 60g |
| インターフェース | 外部出力ステレオ端子(3.5mm), microUSB |
| Wi-Fi プロトコル | IEEE 802.11b / g / n (2.4GHz) |
| Wi-Fi モード | 設定モード / 通常モード |
| セキュリティ | WPA / WPA2 |
| 暗号化 | WEP / TKIP / AES |
| Web ブラウザ (弊社確認済環境) | WindowsOS 8.1, 10 (Internet Explorer11, Microsoft Edge, Mozilla Firefox, Google Chrome 最新バージョン) macOS 10.13 (Safari 最新バージョン) ※JavaScript を有効に設定して下さい |
| 同梱品 | 本体、microUSB ケーブル |

※ 本装置は無線通信を利用しているため、火災・災害・防犯など重要な緊急警報、生命や財産に直接かかわるような呼出用途ではご利用いただけません。

タイトル WSD002A-J 取扱説明書

初版発効日 2021 年 2 月 8 日

版数 第 1.0 版

版管理日 2021 年 2 月 8 日

著作者 常山 明子

管理ファイル WSD002A-J 取扱説明書_20210125.doc

発行元 テクノベインズ株式会社
〒113-0034
東京都文京区湯島 3-31-4
ツナシマ第 1 ビル
電話:03-3832-7460
<https://www.technoveins.co.jp>